

役員会にて、内部統制システムの構築に関する決議事項における本「ITレポート」について承認されましたので、ホームページにおいて公開いたします。

ITレポート

有限会社豊工業所

1. 経営の方向性及びデジタル技術等の活用の方向性について

①デジタル技術が社会や自社の競争環境に及ぼす影響について

世界的にDX化が進む中、日本政府は、中小企業のDX化を推進しております。当社でも、製造工程及び企業運営においてICT化に対応していく必要性に迫られております。当社製品を納入しているお取引先では、すでにICT化を図っており、DX化の流れは加速していくと予測されます。

②経営ビジョンやビジネスモデル

当社は、創業以来、複雑な形状、多様な大きさ、多品種少量、低コストなど顧客満足度の向上に努めてきました。長年培った技術力・ノウハウを活用し、ニッポンのものづくりや地域経済へ貢献してゆきたいと考えております。今後もお客様の様々なニーズに対応し、生産技術の向上を目指し、経営課題に果敢に取り組んでまいります。そのために、下記の経営ビジョンとビジネスモデルの構築を推進していきます。

- (a) 製造業務のDXの推進
- (b) 顧客ニーズに対応するための積極的なIT・設備投資の推進
- (c) さらなる多種多様な形状、多品種少量生産への対応力の向上
- (d) 業務の効率化による生産性向上
- (e) 業務の安全性の向上
- (f) 働き方改革への対応

2. 経営ビジョンやビジネスモデル実現のための戦略

- (a) 製造業務のDXの推進に対応していきます。
- (b) 最新のICT機械装置を導入し、様々な顧客ニーズに対応する生産体制を構築します。
- (c) 最新のICT機械装置を導入し、お客様の多様なニーズへの対応、生産性の向上を図ってまいります。
- (d) 最新の機械装置を導入し、危険な作業の撲滅、職場環境の改善、働きやすい生産体制を構築します。

3. 戦略を推進するための実施体制

代表取締役 坂戸 昭之